

2011 年度第一回日内連主催講演会

講演会テーマ “船用触媒脱硝装置(SCR)技術の最新情報”

— IMO 三次規制に欠かせない最有力手段の実力と問題点は？ —

開催日時 2011年8月23日(火) 09:20~17:00

会場 神戸国際会館 9階 大会場

(神戸市中央区御幸通 8-1-6 TEL.078-231-8161)

講演プログラム

司 会 日内連常務理事 山田 知夫

時 間	講 演 題 目	講演者
09:25~09:30	開会の辞	浅野 雄一 日内連会長
[一般講演]		
09:30~10:30	1) 海技研における SCR 関連技術開発	平田 宏一 海上技術安全研究所 次世代動力システムセンター長
10:30~11:30	2) SEEMP:船舶エネルギー効率管理計画について	野村 秀明 日本郵船 保船管理グループ 機関チーム長
----- 昼 食 -----		
12:30~13:30	3) 4 サイクル中速機関適用事例と将来展望	川上 雅由 新潟原動機 執行役員 技術センター長
13:30~14:30	4) 2 サイクル低速機関適用事例と将来展望	近藤 守男 三井造船 機械工場 技術開発部 ディーゼルグループ長
14:30~15:30	5) SCR 脱硝装置の実績と最新情報	Herbert Roemich H+H GmbH / Germany Managing Director
----- 休 憩 -----		
15:50~16:50	6) 新たな NO _x 低減手法の試み 窒素富化・加湿膜モジュール	清水 敦 旭化成ケミカルズ 化学・プロセス研究所
16:50~16:55	閉会の辞	